Pioneer

コンパクトディスクレコーダー

PDR-NS1

取扱説明書

ご注意

本機のご使用に際しては、著作権法に抵触しないよう、ご注意ください。

著作権について

- 放送やCD、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したディスクを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

社団法人　日本音楽著作権協会（JASRAC・音権協）

本　　部	TEL	03(3481)2121	(大代表)
北海道支部	TEL	011(221)5088	(代表)
盛岡支部	TEL	019(652)3201	(代表)
仙台支部	TEL	022(264)2266	(代表)
長野支部	TEL	026(225)7111	(代表)
大宮支部	TEL	048(643)5461	(代表)
上野支部	TEL	03(3832)1033	(代表)
東京支部	TEL	03(3562)4455	(代表)
西東京支部	TEL	03(3232)8301	(代表)
東京ｲﾍﾞﾝﾄ・ｺﾝｻｰﾄ支部	TEL	03(5286)1671	(代表)
立川支部	TEL	0425(29)1500	(代表)
横浜支部	TEL	045(662)6551	(代表)
静岡支部	TEL	054(254)2621	(代表)
中部支部	TEL	052(586)7590	(代表)
北陸支部	TEL	076(221)3602	(代表)
京都支部	TEL	075(251)0134	(代表)
大阪支部	TEL	06 (6244)0351	(代表)
大阪北支部	TEL	06 (6244)7077	(代表)
神戸支部	TEL	078(322)0561	(代表)
中国支部	TEL	082(249)6362	(代表)
四国支部	TEL	0878(21)9191	(代表)
九州支部	TEL	092(441)2285	(代表)
鹿児島支部	TEL	099(224)6211	(代表)
那覇支部	TEL	098(863)1228	(代表)

（2000年7月現在）

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機のご使用の前に最後までお読みください。
特に、「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は「保証書」、「ご相談窓口・修理窓口のご案内」、「安全上のご注意」と一緒に保管してください。使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

本製品はコンパクトミニコンポーネント X-NS1 の専用オプションです。
単独では動作しません。必ず X-NS1 と組み合わせてご使用ください。
また、システム部の取扱説明については、X-NS1 の取扱説明書をご覧ください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

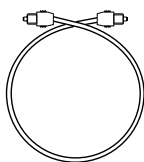
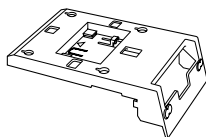
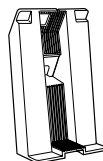
注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

付属品の確認

光ケーブル

スタンド A

スタンド B

取扱説明書（本書）
保証書
ご相談窓口・修理窓口のご案内
安全上のご注意

使用できるディスクについて

■ CD ディスク
本機には下記マークの付いたCD（光学式デジタルオーディオディスク）をお使いください。

■ CD-R ディスクと CD-RW ディスク
本機で録音する場合、下記マークの付いたどちらかのディスクを必ずお使いください。

FOR CONSUMER
FOR CONSUMER USE
FOR MUSIC USE ONLY
（上記いずれかの表示のあるディスク）

CD-R ディスク *1 、CD-RW ディスク * ２表示のないディスクや「FOR CONSUMER」「FOR CONSUMER USE」または「FOR MUSIC USE ONLY」と明記されていないディスクを挿入すると、"Pro DISC" と表示され、録音はできません。（たとえ、他のCD レコーダーで使用できたCD-R ディスクや CD-RW ディスクでも）
また著作権使用料は、著作権法で制定されています。CD-R ディスク *1 や CD-RW ディスク *2、「FOR CONSUMER」「FOR CONSUMER USE」「FOR MUSIC USE ONLY」とあるディスクはすでに使用料が支払われているため、個人で楽しむ範囲内での音楽録音が許されています。ただし、個人で楽しむ以外の目的でディスクを使用する場合には、権利者から許可を得る必要があります。

録音は上記マークのないディスクでは行なえません。
本機では、以下のメーカーのディスクについて動作を確認済みです。（2000 年 7 月現在）
- パイオニア株式会社 / パイオニアビデオ株式会社
- 太陽誘電株式会社
- TDK 株式会社
- 日立マクセル株式会社
- 富士写真フィルム株式会社
- 三井化学株式会社
- 三菱化学株式会社
- ソニー株式会社
- RITEK Corporation

下記のメーカーについてはメーカーサンプルにて動作を確認済みですが、自社ブランド名でのオーディオ用ディスクは未発売です。（2000 年 7 月現在）
- 株式会社リコー
- 日本コダック株式会社

上記メーカーのディスクが、別のブランド名で発売されている場合もあります。

目 次

準 備

基本操作

いろいろな演奏

いろいろな録音

消 去

付 録

設置と接続

設置について

本機は、次の 2 つの設置方法に対応しています。

1 スタンド A とスタンド B を取り付けて（6、7 ページ）、縦置きをする。

2 スタンド A を取り付けて（6 ページ）、壁にかける。

詳しくは X-NS1 の取扱説明書をご覧ください。

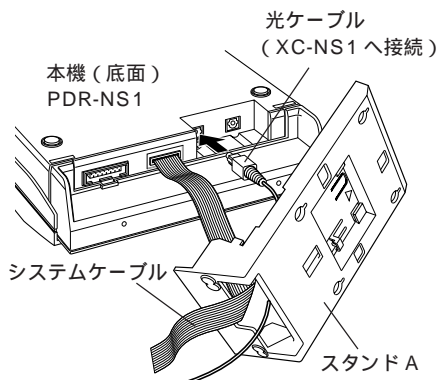
接続のしかた

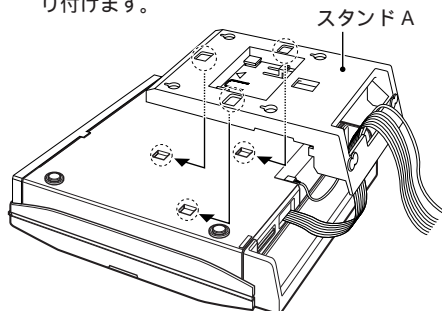
本機（PDR-NS1）は、コンパクトミニコンポーネント X-NS1 の専用オプションのコンパクトディスクレコーダーです。本機は、CDチューナー XC-NS1 と接続します。
（別売オプションのミニディスクレコーダー MJ-NS1 をお持ちの方は、MJ-NS1 を本機と接続してから、本機を XC-NS1 に接続します。）

システム全体の接続については、X-NS1 の取扱説明書をご覧ください。

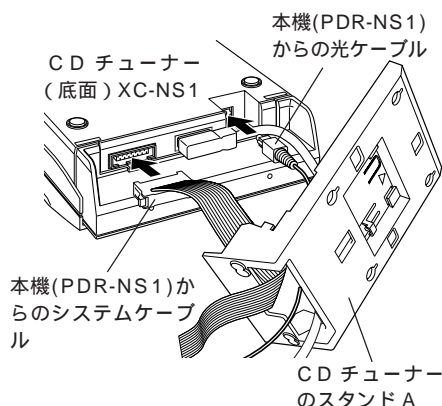
注 意

◆ **接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ずシステムの電源コードを抜いてください。電源コードはすべての接続が終ってから壁のコンセントに接続してください。**

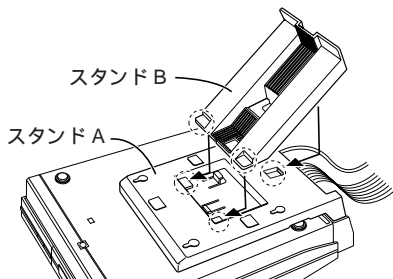
1. 本機(PDR-NS1)のシステムケーブルと付属の光ケーブルをスタンドAに通し、光ケーブルの片側を本機の光入力端子に接続します。

2. 本機(PDR-NS1)の裏側にスタンド A を取り付けます。

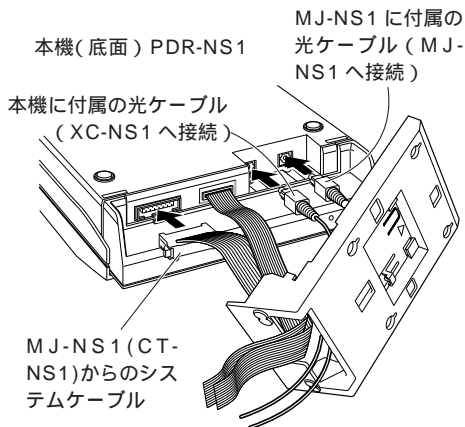
本機の裏側とスタンド A の“ A ”と表示されている部分（3ヵ所）をそれぞれ合わせてから取り付けます。

システムケーブルを、本体とスタンド A との間に入れ込むことができます。（スタンド A は確実に取り付けてください。）

3. 接続用システムケーブルと光ケーブルのもう片側を、CD チューナーに接続します。

ケーブル類は、スタンド A を取り付ける前に接続します。この場合、下図のように、あらかじめケーブル類をスタンド A に通しておいてください。

4. 手順2と同様にして、スタンドAをCDチューナーXC-NS1に取り付けます。

5. スタンドAにスタンドBを取り付けます。

スタンドAの矢印をスタンドBの矢印に合わせて3ヵ所のフックが入るように取り付けます。スタンドBを取り付けることによって、本機を卓上に縦置きすることができます。

オプションのMDレコーダー（MJ-NS1）または、カセットデッキ（CT-NS1）をお持ちの方

別売オプションのMDレコーダー(MJ-NS1)をお持ちの方は、MDレコーダー(MJ-NS1)のシステムケーブルおよび光ケーブルを本機(PDR-NS1)に接続してから、システムケーブルをXC-NS1に接続してください。また、別売オプションのカセットデッキ(CT-NS1)をお持ちの方は、カセットデッキ(CT-NS1)のシステムケーブルをあらかじめ本機(PDR-NS1)、もしくはMDレコーダー(MJ-NS1)に接続してください。

メ モ

▼ MDレコーダー(MJ-NS1)およびカセットデッキ(CT-NS1)の接続については、それぞれの取扱説明書も合わせてご覧ください。

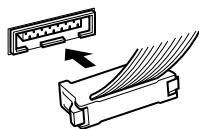
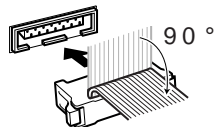
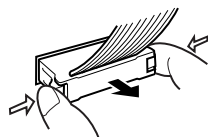
光ケーブル

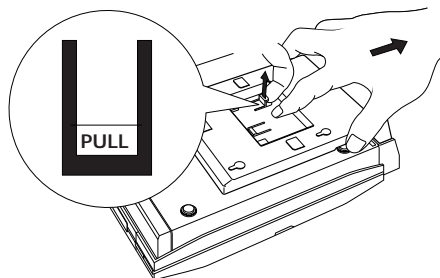
光端子は、防塵キャップを引き抜いてから光ケーブルを差し込みます。
光ケーブルは、急角度に折り曲げないでください。

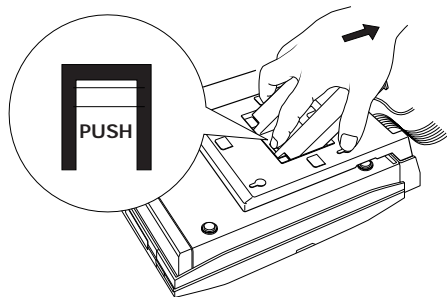
システムケーブル

⚠注意

システムケーブルのコネクターを着脱する際は、電源コードを壁のコンセントから、必ずはずしてください。電源コードをコンセントに接続したままコネクターの着脱を行うと、機器が故障する恐れがあります。

接続するときは、
ケーブルが上に出る向きで**カチッと音がするまで確実に差し込んでください。**

差し込みにくい場合は、
右図のようにケーブルの根元を90度に折り曲げると容易に差し込めます。

はずすときは、
両横の突起を押し込みながら引き抜いてください。

スタンド A をはずすとき

スタンド A の **PULL** と書かれてある部分を持ち上げながら、スタンド A を矢印の方向にスライドさせます。

スタンド B をはずすとき

スタンド A の **PUSH** と書かれている部分をを押しながら、スタンド B を矢印の方向にスライドさせます。

メ モ

▼ スタンド A を取り付けると、壁に取り付けることができます。取り付け方法と注意事項については X-NS1 の取扱説明書をご覧ください。

注 意

◆ **組立、取付の不備、取付強度不足、誤使用、天災などによる事故・損傷については、当社は一切責任を負いません。**

ディスクについて

CD-R ディスク（コンパクトディスクーレコーダブル）をセットすると CD-R インジケーターが点灯し、CD-RW ディスク（コンパクトディスクーリライタブル）をセットすると CD-RW インジケーターが点灯します。

途中まで録音したディスクに続けて録音すると、録音済トラックの後から録音を開始します。CD-R ディスクは 1 度のみ録音が可能で、録音したデータの消去はできません。いっぽう CD-RW ディスクは録音、データの消去、新たな録音が何度でも可能です。

以下の場合は、録音ができませんのでご注意ください。

- CD インジケーターが点灯したとき(CD かファイナライズ済 CD-R をセットしたとき)。
- CD-RW とファイナライズ・インジケーターが点灯したとき（ファイナライズ済 CD-RW をセットしたとき)。
- ディスクの録音残り時間がなく、"REC FULL" と表示されたとき。
- 99 トラック（曲）すでに録音済みで、"REC FULL" と表示されたとき。

CD-Rディスクや CD-RW ディスクをセットしたとき、最適な録音をするために各種の調整を自動的に行ないます。
本機の電源を ON した直後に録音を始めようとすると、自動調整に多少時間がかかる場合があります。録音スタンバイ状態になるまでお待ちください。
電源を切る前には必ずディスクを取り出してください。

著作権についてのご注意

- ラジオ放送番組、CD、レコード、音楽テープ、オリジナルカセットなどのメディアと音楽演奏は、音楽要素である歌詞とメロディが等しく著作権法によって保護されています。
- したがって、権利者の許諾なく CD-Rディスクと CD-RW ディスクの媒体を販売・譲渡・配布・リース、また店舗などで BGM として流すことも禁止されています。

ディスクについて

ファイナライズ処理について

■ ファイナライズ処理とは....

ファイナライズとは、録音を終了したCD-Rディスクを一般のCDプレーヤーで演奏できるようにしたり、CD-RWディスクをCD-RW対応のプレーヤーで演奏できるようにするための最終処理です。

■ ファイナライズ処理をすると....

追加録音ができなくなります。また、スキップ指定と解除（30～31ページ参照）やネームの入力（32～33ページ参照）もできなくなります。
ただしCD-RWディスクについては、消去（34～37ページ参照）を行うと、録音やスキップ指定、解除などができるようになります。

■ CD-RディスクとCD-RWディスクの違い

	CD-R	CD-RW
演奏	録音終了後にファイナライズ処理を行うと、一般のCDプレーヤーで演奏することができます。	一般のCDプレーヤーでは演奏することができません。ただし録音終了後にファイナライズ処理を行うと、CD-RW対応プレーヤーでのみ演奏することができます。
消去	一度録音を行うと、ファイナライズ処理を行う前でも、消去することはできません。	録音した曲を消去したり、ファイナライズ処理したディスクを、ファイナライズ前の状態に戻したりすることができます。

消去について

CD-RWディスクの消去の方法は、以下の5種類となります。

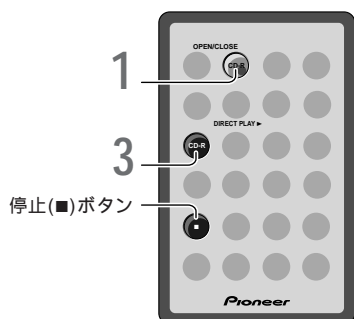
● ファイナライズ処理前

最終曲消去 .... ディスクの最終曲だけを消去
全曲消去 .... ディスクのすべての曲を数秒で消去
マルチトラック消去 ... 指定した曲から最終曲までを消去
ディスク消去 .... ディスク上のすべての情報を消去　主に、ディスクの修復用に利用

● ファイナライズ処理後

全曲消去 ディスクのすべての曲を約3分で消去
TOC消去 .... ファイナライズ処理したディスクを、ファイナライズ処理前の状態に戻す
ディスク消去 .... ディスク上のすべての情報を消去　主に、ディスクの修復用に利用

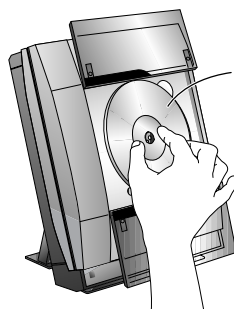
CDを聞く

システムに付属のリモコン

リモコンについて

PDR-NS1の操作は、組み合わせのX-NS1の付属のリモコンを使用します。リモコンの受信範囲や使用上の注意、電池の交換方法などについては、X-NS1の取扱説明書をご覧ください。
またリモコンのセンサーは、CDチューナー（XC-NS1）に内蔵されています。本機にはセンサーが内蔵されていませんので、リモコンの操作をするときは、CDチューナーに向けてください。

1. ディスクを近づけると、自動的にCD-Rドアウィンドウが開きます

初期設定では、CD-Rの演奏中でもCD-Rドアウィンドウが自動的に開きます。
CD-Rドアウィンドウは、60秒後に確認音が鳴り、その3秒後に自動的に閉まります。
リモコンや本体のCD-R開閉ボタンを押して、CD-Rドアウィンドウを開閉することもできます。

2. ディスクをセットします

レーベル面（印刷面）を手前にセットしてください。

CD-Rのピックアップレンズには、触れないでください。

3. CD-R演奏ボタンを押します

CD-Rドアウィンドウが閉まり、1曲目から演奏を開始します。

メモ

▼ 電源がオフの時でも、CD-Rボタンを押すと電源が入り、ディスクがセットされていると演奏を開始します。（ダイレクトパワーオン）

注 意

◆ CD-Rドアウィンドウを閉めるときに、ドアに手などを挟まないように注意してください。
◆ ディスクを2枚以上重ねて入れたり、ディスク以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
◆ 8cmCDアダプターは使用しないでください。

演奏をやめるには....

停止(■)ボタンを押します

演奏を一時停止するには....

CD-Rボタン(本体は演奏/一時停止(►/II)ボタン)を押します

もう一度押すと、演奏を再開します。

曲の頭出しをするには....

前の曲に戻るときは、|◀◀ ボタンを押します
押した回数だけ曲を飛び越します。演奏中に1回押すと、演奏している曲の頭に戻ります。最初の曲の頭に戻って、さらに押すと最後の曲に飛びます。
次の曲に移るときは、▶▶| ボタンを押します
押した回数だけ曲を飛び越します。最後の曲で押すと、最初の曲に飛びます。

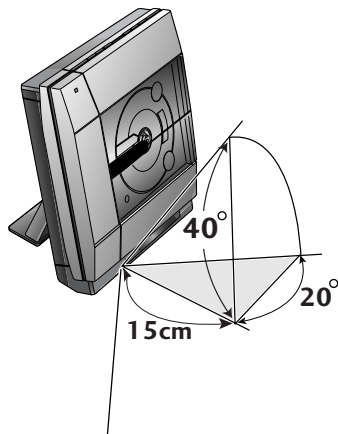
早送り・早戻しをするには....

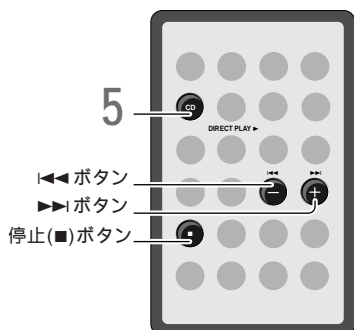
早送りするには、演奏中に ▶▶ ボタンを押し続けます
早戻しするには、演奏中に ◀◀ ボタンを押し続けます

CD-R ドアウィンドウが赤外線センサーにより自動的に開くことのできる動作範囲は左図の範囲です。またお好みにより、赤外線センサーの自動開閉をオフにしたり、ディスクの演奏中は赤外線センサーの自動開閉をしない設定に変更することができます。**（38 ページ参照）**

赤外線センサー部（受光部）

注 意

◆ CD-Rドアウィンドウの赤外線センサーによる自動開閉機能を使用する場合は、以下の注意が必要です。
- 赤外線センサー受光部に直接太陽光を当てないでください。センサーが動作しにくくなることがあります。
- インバーター蛍光灯の下では、センサーの感知距離が短くなることがあります。
- 机の上でスタンドを使用して設置した場合、机の表面状態や色により感知距離が変化します。
- 製品を設置する場合は、製品のすぐ横に壁や本などの遮へい物がこないようにしてください。センサーが誤動作してしまうことがあります。
- CD-R ドアウィンドウを CD-R 開閉ボタンにて閉めた場合は、5 秒間は赤外線センサーによる自動開閉機能は動作しません。

CD を CD-R に録音する

システムに付属のリモコン

- CD-R は録音されていない場所から自動的に録音を開始します。テープのように頭出しをする必要はありません。
- 本機は録音レベルを調整する必要はありません。ただしデジタル録音レベルを調整することもできます。（24ページ参照）
- ディスクの録音可能時間を知ることができます。（16ページ参照）

1. 本機に録音可能な CD-R/CD-RW ディスクをセットします

2. CD チューナーに CD ディスクをセットします

X-NS1 の取扱説明書を参照してください。

3. CD の録音したい曲を準備します

[CD の全曲を録音する場合]

CD チューナーの停止ボタンを押してから、手順 4 に進みます。

[CD の 1 曲だけを録音する場合]

|◄◄ ボタンまたは►►| ボタンを押して、録音したい曲を選びます。

[CD の好きな曲だけを録音する場合]

X-NS1の取扱説明書を参照して、CDの好きな曲だけをプログラム登録しておきます。

4. 本機の録音(REC)ボタンを押します

表示部に、**SYNC**が点灯し、録音一時停止状態になります。

5. CDボタン(またはCDチューナーの ►/II ボタン)を押します

自動的に録音が開始され、CDの演奏が始まります。

- **CDの演奏が終了すると、録音一時停止状態になります。**

続けて録音するには....

CDの演奏が終了して録音一時停止状態になったとき、ここでCDディスクを入れかえてCDボタン(または CD チューナーの ►/II ボタン)を押します。

録音をやめるには....

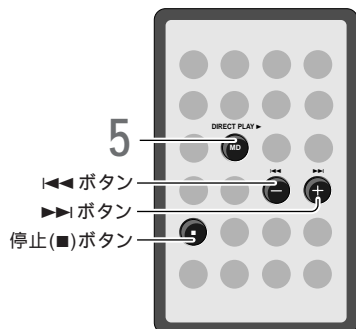
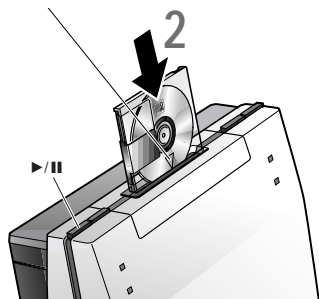
停止(■)ボタンを押します。

注 意

◆ **MDレコーダー（MJ-NS1）やカセットデッキ（CT-NS1）と接続時、複数の録音機器で同時に録音することはできません。**

MD を CD-R に録音する

別売のオプション MD レコーダー MJ-NS1 で MD を再生して、本機で録音する場合です。

システムに付属のリモコン

ラベルを手前にして△マークの方向から先に挿入します

MD レコーダー

メ モ

▼ 2.0 秒以上の無音部分があると、曲間として曲番号をつけます。(オートマーク機能)

- CD-R は自動的に録音されていない場所から録音を開始します。テープのように頭出しをする必要はありません。
- 本機は録音レベルを調整する必要はありません。
- ディスクの録音可能時間を知ることができます。(16 ページ参照)
- MD からの録音は、アナログ録音になります。

1. 本機に録音可能な CD-R/CD-RW ディスクをセットします

2. MD レコーダーに MD をセットします

途中から自動的に引き込まれます。詳しくは、MJ-NS1 の取扱説明書を参照してください。

3. MD の録音したい曲を準備します

[MD の全曲を録音する場合]

MD レコーダーの停止ボタンを押してから、手順 4 に進みます。

[MD の 1 曲だけを録音する場合]

I◄◄ ボタンまたは►►I ボタンを押して、録音したい曲を選びます。

[MD の好きな曲だけを録音する場合]

MJ-NS1の取扱説明書を参照して、CDの好きな曲だけをプログラム登録しておきます。

4. 本機の録音(REC)ボタンを押します

表示部に、**SYNC**が点灯し、録音一時停止状態になります。

5. MDボタン(またはMDレコーダーの ►/IIボタン)を押します

自動的に録音が開始され、MD の演奏が始まります。

- **MDの演奏が終了すると、録音一時停止状態になります。**

続けて録音するには....

MDの演奏が終了して録音一時停止状態になったとき、ここでMDを入れかえてMDボタン(またはMDレコーダーの ►/II ボタン)を押します。

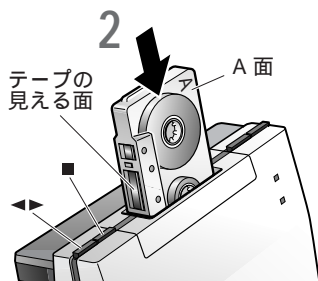
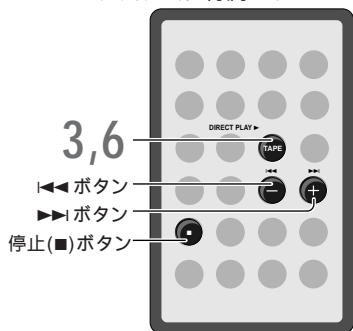
録音をやめるには....

停止(■)ボタンを押します。

準備 / 基本操作 / いろいろな演奏 / いろいろな録音 / 消去 / 付録

テープを CD-R に録音する

別売のオプションカセットデッキCT-NS1 でカセットテープを再生して、本機で録音する場合です。

システムに付属のリモコン

カセットデッキ

カセットテープを上記のように入れると、► が A 面、◄ が B 面になります。

メ モ

▼ 2.0 秒以上の無音部分があると、曲間として曲番号をつけます。(オートマーク機能)

- CD-R は自動的に録音されていない場所から録音を開始します。テープのように頭出しをする必要はありません。
- 本機は録音レベルを調整する必要はありません。
- ディスクの録音可能時間を知ることができます。(16 ページ参照)
- テープからの録音は、アナログ録音になります。
- X-NS1 の取扱説明書を参照して、あらかじめドルビー NR やリバースモードを設定しておきます。

1. 本機に録音可能な CD-R/CD-RW ディスクをセットします

2. カセットデッキにカセットテープを入れます

途中から自動的に引き込まれます。

3. TAPEボタン(またはカセットデッキの◄►ボタン) を押して演奏面(A/B)を選び、停止(■)ボタンを押します

TAPEボタン(またはカセットデッキの◄►ボタン)を押したとき、演奏を始める面が逆の場合は、もう一度押すと逆の面が演奏されます。停止(■)ボタンを押してください。

4. テープの録音したい曲を準備します

演奏中に、⏮◀◀ ボタンまたは ▶▶⏭ ボタンを押して、録音したい曲の頭出しをしたら、停止(■)ボタンを押して停止させます。

[テープの全曲を録音する場合]

A 面の最初まで巻き戻してから、1 曲目の頭出しをしておきます。

5. 本機の録音(REC)ボタンを押します

表示部に、**SYNC**が点灯し、録音一時停止状態になります。

6. TAPEボタン(またはカセットデッキの◄►ボタン) を押します

自動的に録音が開始され、テープの演奏が始まります。

- **テープの演奏が終了すると、CD-R が録音一時停止状態になります。**
- **テープの演奏時間が CD-R の録音時間より長い場合は、CD-R が停止するとテープも停止します。**

続けて録音するには....

テープの演奏が終了してCD-Rが録音一時停止状態になったとき、ここでテープを入れかえてドルビーNRやリバースモードを設定し、TAPEボタン(またはカセットデッキの ◄► ボタン）を押します。

- ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ドルビー、DOLBY 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

録音をやめるには....

停止(■)ボタンを押します。

録音についての注意

録音中、"PMA REC" と表示されているときは電源を切らないでください。

録音中には決して電源を切らないでください。録音中、停電や誤って電源コードを抜いてしまって電源が切れた場合には、録音中の部分は記録（録音）されません。

■ 曲番号について

CD-Rに曲や音声を録音すると、自動的に曲番号がつけられます。追加録音したときは、順に曲番号が大きくなります。最大99曲まで記録することができます。

■ CD からデジタル録音したとき

CDについている曲番号と同じ所に、1曲ごとの曲番号が自動的につきます。ただし 4 秒以下の曲がある場合などは、CD の曲番号と録音した CD-Rとの曲番号が一致しないことがあります。

■ TAPE（カセットデッキ）やAUX（外部機器）から録音したときとCDやMDからアナログ録音した場合

2 秒以上の無音部分があると、曲間と判断して曲番号が自動的につきます。

- 信号に雑音があるときなど、録音する内容によっては、正しい位置に曲番号がつかないこともあります。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。
お問合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会
電話03 - 5353 ‐ 0336

■ デジタルコピーの制限(SCMS)

デジタル入力で録音したものを、さらに別のMDや DAT などにデジタル録音（コピー）することはできません。これは、SCMSにより定められているためです。
このような場合にはアナログ接続で録音してください。
SCMSとは、シリアルコピーマネージメントシステム(Serial Copy Management System)の略で、デジタル信号による録音を「何世代まで」と規制している方式です。ソースによって異なりますが、オリジナルのソースから少なくとも一世代はデジタル信号で録音できます。

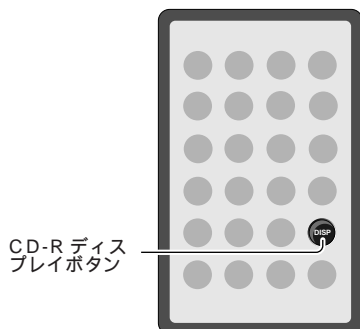
■ 途中まで録音したディスクに録音する場合

ファイナライズ前の CD-R ディスクや CD-RW ディスクは、録音可能な残り時間があり、曲数が全部で 99 曲未満の場合、最後に録音した曲の後から再度録音を始めることができます。

■ オーディオ信号以外の記録について

本機はオーディオ信号の記録用（録音用）に設計されています。オーディオ信号以外の CD-ROM などのデータは記録できません。デジタル信号はオーディオ信号に限って録音が可能です。CD グラフィックやテキストCDのようにその他の情報が含まれたデジタル信号の場合、音以外のデータは記録されません。
また、ドルビーデジタルなどの圧縮されたオーディオ信号は、記録できません。

表示を切りかえる

システムに付属のリモコン

CD-R ディスプレイボタンを押します

押すごとに、表示の内容が以下のように切りかわります。

停止中の表示内容

曲の頭出しをすると......

メ モ

▼ ディスクネーム、アーティストネーム、トラックネームにおいて、12 文字よりも多い場合は、スクロール表示をします。

注 意

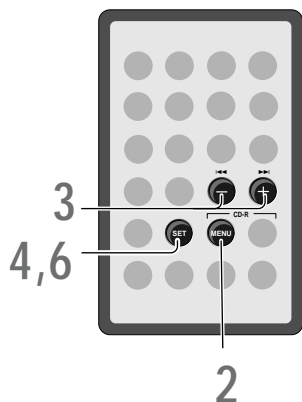
◆ ディスクネーム、アーティストネーム、トラックネームを表示するには、CD TEXTが入力されているディスクだけです。

◆ 録音可能残り時間が表示されるのは、本機で録音可能な CD-R/CD-RWディスクだけです。ただしファイナライズ処理をすると、表示されません。

演奏中の表示内容

録音中の表示内容

ファイナライズ（TOC 記録）

システムに付属のリモコン

- ファイナライズとは、録音を終了した CD-R ディスクや CD-RW ディスクを一般の CD プレーヤーで演奏できるようにする最終処理です。(ただし、CD-RW ディスクは CD-RW ディスク対応プレーヤーでしか演奏できません。)
- ファイナライズしたディスクは、これ以上録音することもスキップ指定・解除することもできません。ご注意ください。
- ファイナライズ中は絶対に電源を切らないでください。ディスク破損の原因となります。

1. 録音が終了した CD-R ディスクか CD-RW ディスクをセットします

ディスクのセットのしかたは、10 ページを参照してください。

2. CD-R メニューボタンを押します

3. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"FINALIZE" を選びます

FINALIZE

4. セットボタンを押します

本機の録音インジケーターが点滅し、ファイナライズの待機状態になります。

5. 時間情報が表示されるまで待ちます

ファイナライズを完了するまでの残り時間を表示します。ファイナライズが完了するまで約 2 分かかります。

TOC　　1:58

6. セットボタンを押します

本体の場合は、**演奏 / 一時停止(▶/⏸)ボタンを押します。**

本機の録音インジケーターが点灯し、ファイナライズを開始します。

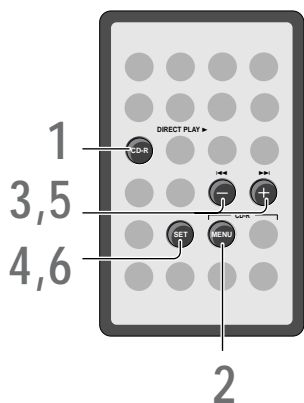
- ファイナライズ開始後は、処理が完了するまで操作ボタンを受け付けません。
- CD-R ディスクのファイナライズが完了すると CD-R インジケーターは CD インジケーターにかわり、CD-RW ディスクのファイナライズが完了すると、"FINALIZE"が点灯します。そして、本機は自動的に停止状態になります。

注 意

◆ キズや汚れ、ホコリのあるディスクをファイナライズすると、処理が完了しない場合があります。
約 10 分経過しても処理が完了しない場合は、停止ボタン（■）を押して強制的に処理を中断することができます。ただし、このディスクは一般の CD プレーヤーでは演奏できません。

◆ ファイナライズ中は絶対に電源コードを抜かないでください。

繰り返し演奏する(リピート演奏)

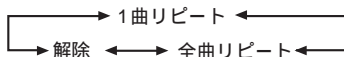
システムに付属のリモコン

1. **CD-R ボタンを押します**
   [1 曲を繰り返し演奏する場合には]
   ⏮ ボタンまたは⏭ ボタンを押して、演奏する曲を選びます。

2. **CD-R メニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"REPEAT MODE" を選びます**

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ボタンまたは⏭ ボタンを押して、1曲リピートか全曲リピートかを選びます**
   押すごとに、以下のように切りかわります。

   → 1曲リピート ← 全曲リピート ↔ 解除

   1曲リピートは、演奏中の曲を繰り返し演奏します。全曲リピートは、セットされたディスクの全曲を繰り返し演奏します。

6. **セットボタンを押します**
   1 曲リピート演奏中の表示

   RPT-1
   4 15:26

   全曲リピート演奏中の表示

   RPT
   4 15:26

1 曲リピート

REPEAT TRK?

全曲リピート

REPEAT ALL?

解除

REPEAT OFF?

リピート演奏を解除するには

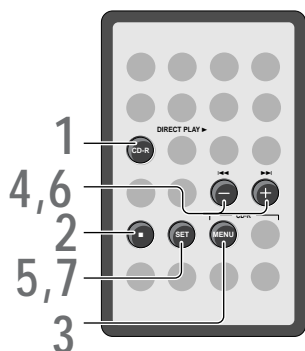
手順 5 で解除を選ぶか、ディスクを取り出すかまたは、電源をオフにします

メ モ

▼ 1 曲リピート中に⏮ / ⏭ボタンを押して別の曲に移ったときは、その曲を繰り返し演奏します。

準備 基本操作 いろいろな演奏 いろいろな録音 消去 付録

好きな曲を好きな順番で演奏する

システムに付属のリモコン

- プログラム演奏といいます。
- 最大で24ステップまでプログラム登録することができます。

1. CD-R ボタンを押します

2. 停止(■)ボタンを押します

3. CD-R メニューボタンを押します

4. |◄◄ ボタンまたは ►►| ボタンを押して、"PROGRAM" を選びます

PROGRAM

5. セットボタンを押します

P01　　0:00

プログラムステップ数　　積算演奏時間

6. |◄◄ ボタンまたは ►►| ボタンを押して、聞きたい曲を選びます

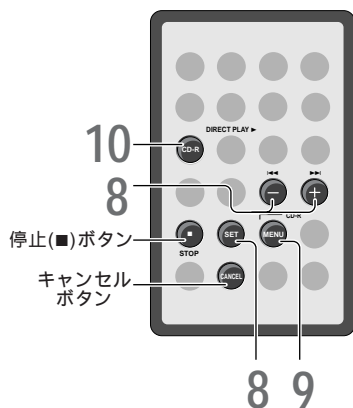
3　3:43 PGM

曲番号　　曲番号の演奏時間

7. セットボタンを押します

P01　3　3:43 PGM

プログラムステップ数　曲番号　曲番号の演奏時間

システムに付属のリモコン

8. 手順 6 と 7 を繰り返して、好きな曲を聞きたい順番に登録します

24曲入れると"PGM FULL"を表示して、これ以上入れられないことを知らせます。

登録する曲を間違えた場合は

キャンセル(CANCEL)ボタンを押します。押すごとに最後に登録した曲から順番に消えていきます。

9. CD-R メニューボタンを押します

10 CD-R ボタンを押します

登録した順に演奏を開始します

プログラム演奏を解除するには

停止(■)ボタンを押します

プログラム登録した内容を確認するには

停止中に、⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押します

押すごとに、登録した曲から順に曲番号が表示されます。

プログラム内容確認表示中に、停止(■)ボタンを押すと、登録したプログラムステップ数と総演奏時間を表示します。

プログラム登録した内容をすべて消すには

以下のいずれかの操作をすると登録した内容が消去されます。

- **演奏中に停止(■)ボタンを 2 回押します**
- **停止中に停止(■)ボタンを 1 回押します**
- **録音状態にします**

プログラム演奏中にリピート演奏する

プログラム中にもリピート演奏を設定することができます。1曲リピート演奏と、全曲リピート演奏を設定することができます。(19 ページ)

1曲リピート演奏を設定すると、プログラム演奏中の曲を繰り返し演奏します（1曲プログラムリピート演奏）。また、全曲リピート演奏を設定すると、プログラムの全曲を繰り返し演奏します（全曲プログラムリピート演奏）。

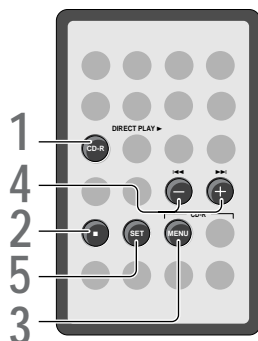
メ モ

▼ プログラム演奏中に ⏮ ボタンまたは⏭ボタンを押すと、プログラムされた前の曲または後の曲に移ります。

注 意

◆ **ドアウィンドウ開閉したり、電源をオフにすると、プログラムした内容は取り消されます。**

順不同で演奏する(ランダム演奏)

システムに付属のリモコン

曲を無作為（ランダム）に選んで 1 回ずつ演奏します。

1. CD-R ボタンを押します

2. 停止(■)ボタンを押します

3. CD-R メニューボタンを押します

4. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"RANDOM PLAY" を選びます

RANDOM PLAY

5. セットボタンを押します

ランダム演奏を開始します。

6 0:02 RDM

ランダム演奏を解除するには

停止(■)ボタンを押します

ランダム演奏中にリピート演奏する

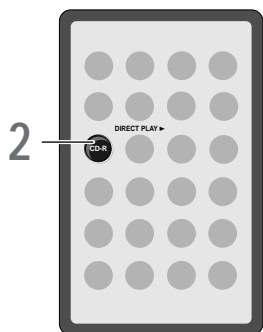
ランダム中にもリピート演奏を設定することができます。1曲リピート演奏と、全曲リピート演奏を設定することができます。（19 ページ）

1 曲リピート演奏を設定すると、ランダム演奏中の曲を繰り返し演奏します（1 曲ランダムリピート演奏）。また、全曲リピート演奏を設定すると、ランダム演奏をしながら、セットされたディスクの全曲を繰り返し演奏します（全曲ランダムリピート演奏）。

メ モ

▼ ランダム演奏中に ⏭ ボタンを押すと、演奏中の曲を中止し、別の曲を選んで演奏します。

聞きたくない曲を飛ばして演奏する

システムに付属のリモコン

聴きたくない曲をスキップ情報の設定によって、演奏中スキップさせることができます。

1. スキップ情報を記録したディスクを入れます

- スキップ情報を持つディスクは、SKIP ON インジケーターが自動的に点灯します。
- スキップ情報を持たないディスクは、SKIP ON インジケーターが点灯しません。

2. CD-R ボタンを押します

スキップ情報を指定した曲は飛び越して演奏します。

スキップ演奏したくない場合

スキップ情報が指定されている曲を飛び越さずに演奏することができます。

システムに付属のリモコン

1. CD-R ボタンを押します

2. 停止(■)ボタンを押します

3. CD-R メニューボタンを押します

4. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"SKIP PLAY" を選びます

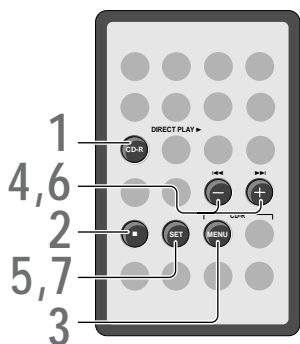
SKIP PLAY

5. セットボタンを押します

6. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"SKIP OFF?" を選びます

SKIP OFF?

7. セットボタンを押します

"SKIP-ON" が消えます。

準備
基本操作
いろいろな演奏
いろいろな録音
消去
付録

アナログ録音モードに切りかえる

CDから録音する場合、デジタルで録音を行うデジタル録音モードと、アナログで録音を行うアナログ録音モードとに切りかえることができます。
デジタル録音されたCD-Rディスクなどは、SCMS（15ページ参照）によりCD-Rなどに再度デジタル録音はできません。アナログ録音モードに切りかえて録音します。

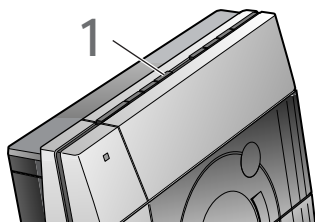
初期状態は、デジタル録音モードになっています。

1. **本体の入力切りかえボタンを押します**

押すごとに、デジタル録音モード（INPUT DIG）とアナログ録音モード（INPUT ANA）とが切りかわります。

ANALOG

▼

DIGITAL

注 意

◆ 録音モードは、次に変更するまで変わりません。
アナログ録音モードで録音した後はデジタル録音モードに戻しておくことをおすすめします。

デジタル録音レベルを調整する

デジタル録音の場合、通常はデジタル入力の録音レベルを調整する必要はありませんが、本機ではCDからのデジタル録音時に調整することができます。
例えば、複数のCDから1枚のディスクに録音する場合に、ディスク間の音量レベルをあわせるときに調整します。デジタル録音レベルは録音一時停止中に操作します。

1. **CDボタンを押して、CDチューナーの演奏を開始します**

あらかじめ録音したい曲の準備をしておきます。

2. **本体の入力切りかえボタンで、デジタル録音モードを選びます**

3. **録音(REC)ボタンを押します**

4. **本体にある録音レベルボタンを押して、デジタル録音レベルを調整します**

この部分（7つ目）のレベルが点灯しないように調整します。

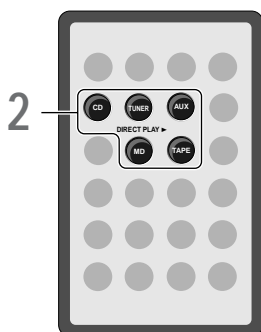
メ モ

▼ 調整範囲は、MIN(∞) 〜 +20dBの範囲内です。0dBが初期値となります。
▼ 音量レベルが初期値である0dB以外に調整されると、表示部に D.VOL が点灯します。

注 意

◆ 録音(REC)ボタンを押して録音一時停止にした後にCDを演奏させると、録音が開始してしまいます。
デジタル録音レベルを調整する場合は、CDを演奏させてから録音(REC)ボタンを押してください。

マニュアルで録音する

システムに付属のリモコン

- CD-R は自動的に録音されていない場所から録音を開始します。テープのように頭出しをする必要はありません。
- 本機は録音レベルを調整する必要はありません。ただしデジタル録音レベルを調整することもできます。（24ページ参照）
- ディスクの録音可能時間を知ることができます。（16ページ参照）

1. 本機に録音可能な CD-R/CD-RW ディスクをセットします

2. 録音したい機器を選びます

[FM/AM ラジオを録音する場合]

TUNER ボタンを押してから、 録音したい放送局を受信しておきます。

[CD を録音する場合]

CD ボタンを押します。

CD チューナーの CD 演奏 / 一時停止(►/II)ボタンを押して、一時停止にします。

[MD を録音する場合]

MD ボタンを押します。

MDレコーダーのMD演奏/一時停止(►/II)ボタンを押して、一時停止にします。

[テープを録音する場合]

TAPE ボタンを押します。

TAPEボタン(またはカセットデッキの◄►ボタン)を押したとき、演奏を始める面が逆の場合は、もう一度押すと逆の面が演奏されます。停止(■)ボタンを押してください。

3. 録音(REC)ボタンを押します

REC インジケーターが点灯して録音一時停止状態になります。

4. CD-R 演奏 / 一時停止(►/II)ボタンを押します

録音が開始されます。

5. 手順 2 で選んだ機器の演奏を開始します

録音を一時停止するには....

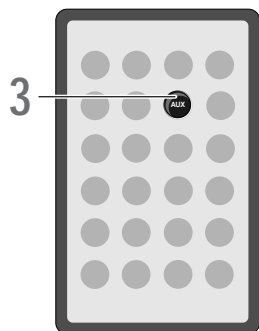
CD-R 演奏 / 一時停止(►/II)ボタンを押します。

もう一度押すと、録音を再開します。

録音をやめるには....

本機の停止(■)ボタンを押します。

外部機器を CD-R に録音する

システムに付属のリモコン

- CD-R は自動的に録音されていない場所から録音を開始します。テープのように頭出しをする必要はありません。
- 本機は録音レベルを調整する必要はありません。
- ディスクの録音可能時間を知ることができます。（16ページ参照）

1. 録音したい機器の準備をします

外部機器の接続については X-NS1 の取扱説明書をご覧ください。

2. 本機に録音可能な CD-R/CD-RW ディスクをセットします

3. AUX ボタンを押します

4. 録音ボタン(REC)を押します

REC インジケーターが点灯して録音一時停止状態になります。

5. CD-R 演奏 / 一時停止(▶/II)ボタンを押します

録音が開始されます。

6. 手順 1 で選んだ機器の演奏を開始します

録音を一時停止するには....

演奏 / 一時停止(▶/II)ボタンを押します。
もう一度押すと、録音を再開します。

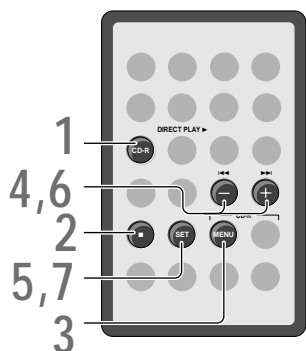
録音をやめるには....

本機の停止(■)ボタンを押します。

メ モ

▼ CS放送やBS放送などから録音すると、CD からの録音に比べ音声レベルが低く録音される傾向があります。これは、放送局から出される音声レベルが低いためで、故障ではありません。

曲番号の設定をする

システムに付属のリモコン

自動更新モードを解除する

録音スタンバイ状態に入った時は、トラックナンバーの自動更新モードが選ばれています。自動更新モードの場合は、録音中に音楽信号やデジタル信号の検出によって、トラックナンバーが自動的に更新されます。
好きなときにトラックナンバーを更新したいときは、更新モードを解除します。

1. CD-R ボタンを押します

2. 停止(■)ボタンを押します

3. CD-R メニューボタンを押ます

4. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"AUTO TRACK" を選びます

AUTO TRACK

5. セットボタンを押します

6. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"A.TRACK OFF" を選びます

A.TRACK OFF ?

7. セットボタンを押します

▶ (A.TRACK)が消灯します。

自動更新モードを設定するには

手順 6 で、⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"A.TRACK ON" を選びます

A.TRACK ON ?

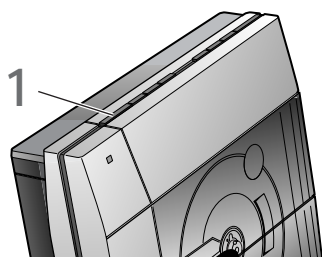
▶ が点灯します。

準備
基本操作
いろいろな演奏
いろいろな録音
消去
付録

手動で曲番号をつける

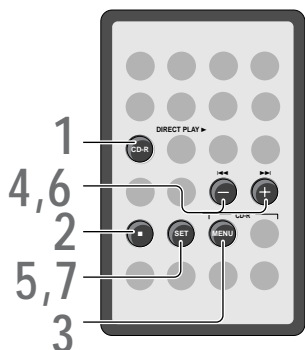
CD-R では、CD や MD のデジタル録音の場合以外は、録音中に2秒以上の無音部分があると、自動的に曲番号をつける機能があります。これは、録音スタンバイ状態に入った時に、トラックナンバーの自動更新モードが選ばれるためです。(⚑ (A.TRACK)が点灯)。

無音部分の検知レベルは、各ファンクションごとに最適値が設定されますが、もし正確に曲番号の更新ができない場合は、手動にて曲番号をつけてください。たとえば、アナログ録音する曲が極めて低いレベル信号の時やノイズの多い信号を含んでいる場合は、曲番号が正確に更新されないことがあります。

また、ラジオからの録音時は、トラックナンバーの自動更新モードはオフになります。曲番号を更新したいときは、手動で行うか、29 ページの「一定の時間ごとに曲番号をつける」を使用してください。

1. 録音中に曲番号を更新したい場所で、録音ボタン(REC)を押します

自動更新モードが解除されているときに操作することができます。

１度更新した曲番号は、後から書きかえることはできません。

システムに付属のリモコン

一定の時間ごとに曲番号をつける

信号の検出に関係することなく、設定した時間ごとに曲番号を自動で更新することができます。この機能をタイムトラックインクリメントといいます。

1. **CD-R ボタンを押します**

2. **停止(■)ボタンを押します**

3. **CD-R メニューボタンを押します**

4. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"TIME INC." を選びます**

TIME INC.

5. **セットボタンを押します**

6. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、更新時間を設定します**

更新時間は OFF、1 分、3 分、5 分を選択することができます。

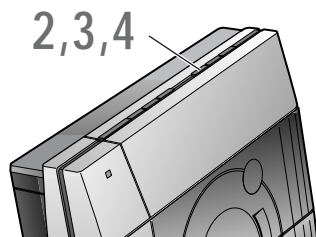
7. **セットボタンを押します**

⚑ (A.TRACK)が点滅します。

メ モ

▼ タイムトラックインクリメントは、以下の時に解除されます。
- ・録音が終了したとき
- ・トラックナンバーの自動更新モードを解除したとき
- ・電源をオフにしたとき

スキップ情報について

録音を失敗した曲や無音状態の曲にあらかじめスキップ情報を指定しておくと、その曲を飛び越して演奏することができます。ただしスキップ演奏は、スキップ機能のないCDプレーヤーでは働きません。

スキップ情報の指定

1. スキップしたい曲を演奏します

2. 本体のスキップIDボタンを押します

```
11 SKIP SET
```

11曲目をスキップするときの例

3. もう一度、本体のスキップIDボタンを押します

スキップ情報が指定され、次の曲を演奏します。

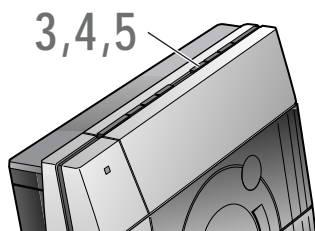
4. 手順2を繰り返して、他の曲のスキップ情報も指定します

5. スキップ情報の指定が終了後、CD-R開閉ボタンを押します

スキップ情報がディスク上に記録されます。このとき数秒間、"PMA REC"が表示されます。

注 意

- ◆ スキップ情報の指定と解除は、最大21曲までです。スキップ情報を何度も指定・解除すると、スキップ情報を指定できる曲数が少なくなる場合もあります。
- ◆ 市販のCDやファイナライズ済みCD-Rディスク・CD-RWディスクでは、スキップ情報の指定・解除はできません。
- ◆ スキップ情報は指定・解除の数が限られており、"SKIP FULL"と表示されたときはそれ以上の指定・解除ができません。

3,4,5

スキップ情報の解除

1. **スキップ演奏を解除します**

23ページを参照して解除してください。

2. **スキップ解除したい曲を演奏します**

3. **本体のスキップIDボタンを押します**

⏮ボタンまたは⏭ボタンを押すと、スキップ情報の指定されている曲が、順番に演奏されます。
また、スキップ情報の指定されていない曲を演奏中にスキップIDボタンを押すと、スキップ情報の指定された次の曲を探し（次の曲がない場合はディスクの最初へ戻る）、演奏を開始します。（スキップ情報を持たないディスクでは働きません）

```
11 SKIP CLR
```

11曲目をスキップ解除するときの例

4. **もう一度、スキップIDボタンを押します**

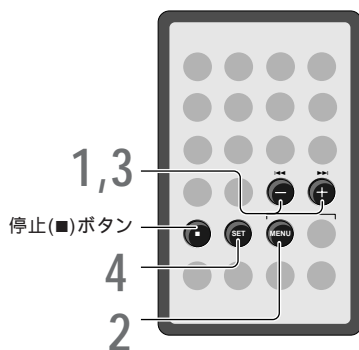
"SKIP"が消灯します。

5. **2～4の作業を繰り返して、他の曲のスキップ情報も解除します**

6. **スキップ情報の解除が終了後、CD-R開閉ボタンを押します**

スキップ情報がディスク上に記録されます。このとき数秒間、"PMA REC"が表示されます。

ディスクや曲に名前をつける（ネーム機能）

システムに付属のリモコン

CD TEXTのネーム機能について

- ファイナライズのされていないCD-Rディスクまたは CD-RW ディスクには、最大 99 曲の曲名とひとつのディスク名、ひとつのアーティスト名をつけることができます。
- ファイナライズしたディスクには名前をつけることはできません。
- 名前をつけたCD-RディスクまたはCD-RWディスクをファイナライズせずに取り出すと、入力された名前は本体で自動的に記憶します。このディスクを挿入すると、入力した名前が表示されます。
- 入力した名前はディスク3枚分まで記憶可能です。3枚分記憶された状態で、新たなディスクに名前をつける場合は、すでに名前をつけたディスクをファイナライズしてください。4 枚目のディスクに名前をつけて、ファイナライズせずに取り出すと、最初のディスクに入力した名前の情報は失われます。
- ひとつの名前に対して120文字、1枚のディスクに2000 文字まで入力することができます。
- 本機で名前を入力したディスクを本機以外の CD-R で追加録音した場合、ネーム機能は使用できなくなります。

1. **|◀◀ ボタンまたは ▶▶| ボタンを押して、名前をつけたい曲を選択します**

演奏中にも名前をつけることができます。

ディスク名やアーティスト名をつける場合は、停止(■)ボタンを押します

2. **CD-R メニューボタンを押します**

3. **|◀◀ ボタンまたは ▶▶| ボタンを押して、それぞれのメニューを選びます**

曲名のときは、"TRACK NAME" を選びます。
ディスク名やアーティスト名のときは、"DISC NAME" を選びます。

4. **セットボタンを押します**

アーティスト名（"ARTIST NAME"）を入力する場合は、もう一度セットボタンを押します。

注 意

◆ 演奏中にトラックネームを入力していて、ネームの入力が完了する前に次の曲になってしまったときは、そのときまで入力した文字は有効です。演奏が終ってからつづきを入力してください。

システムに付属のリモコン

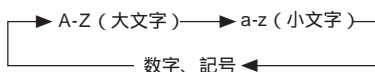
5. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンで、入力する文字を選びます

C

"C" を選んだときの例

文字の種類をかえる場合は、ディスプレイ/キャラクターボタンを押します

押すごとに、以下のようにかわります。

→ A-Z（大文字）→ a-z（小文字）→ 数字、記号 →

6. ▶▶ボタンを押して、次の入力位置にします

C_

途中で文字の入力をやめる場合は、停止(■)ボタンを押します。

7. 手順5、6を繰り返して、すべての文字を入力します

8. CD-R メニューボタンを押して終了します

新しく文字を追加したいときは …

文字入力中に◀◀、▶▶ボタンを押して、追加したい位置を点滅させて、文字を選んでセットボタンを押します

Moden jazz c

▼

Moder jazz c

▼

Modern jazz

■使える文字の種類

- アルファベット（大文字）：ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ.,'/ □（空白）
- アルファベット（小文字）：abcdefghijklmnopqrstuvwxyz.,'/ □（空白）
- 数字、記号：1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ! ” # $ % & ’ ( ) ＊ + , ー . / < = > ? @ [ ] ^ _ ‘ { ｜ } (スペース / 空白)

入れた文字を削除したいときは…

文字入力中に◀◀、▶▶ボタンを押して、削除したい位置を点滅させて、文字を選んでキャンセルボタンを押します

Pianno solos

Piano solos

● 入力した名前を消去する場合は、入力したすべての文字を削除します。"NO NAME"となります。

消去について(CD-RW ディスク)

CD-RW ディスクは、録音した曲を消去することが出来ます。また、消去した後に新たな録音することも可能です。消去の方法は以下の通りです。

最終曲消去

ディスクの最終曲を消去します。この操作はファイナライズ済み CD-RW ディスクではできません。

マルチトラック消去

ディスクの指定した曲から最終曲までをまとめて消去します。この操作はファイナライズ済みCD-RW ディスクではできません。

全曲消去

ディスクのすべての曲を消去します。

TOC消去

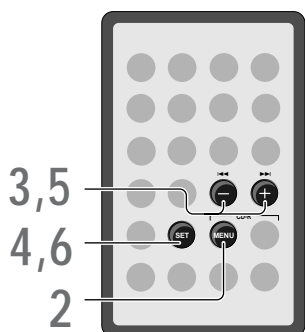
ファイナライズした CD-RW ディスクを、ファイナライズ前の状態に戻します。

ディスク消去

この操作はディスク上のすべての情報を消去します。主にディスクの修復用に利用するものです。

ご注意

- 消去中は、絶対に電源コードを抜かないでください。
- 消去中、"CHECK DISC"のメッセージが現れて消去が停止した場合、ディスクを取り出してキズや汚れ、ホコリがないことを確認し、再度消去を行なってください。
- **消去作業の後、電源を切る前には必ずディスクを取り出してください。**
  本体にディスクを残したまま電源を切ってしまうと、消去が完全におこなわれません。

システムに付属のリモコン

最終曲消去 / マルチトラック消去

数秒で完了します。この操作はファイナライズ済みCD-RWディスクではできません。

1. **消去したいCD-RWディスクをセットします**

2. **CD-Rメニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"ERASE MODE"を選びます**

ERASE MODE

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、消去する曲の範囲を選びます**

指定した曲から最終曲までをまとめて消去します。最終曲だけを消去する場合は、"ERASE LAST?"を選びます。

ERASE 02-14?

ERASE 13-14?

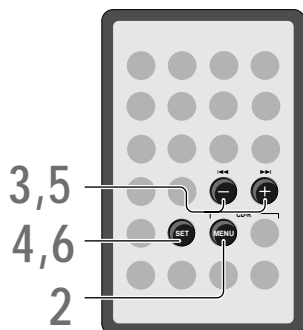
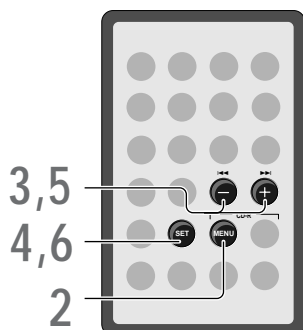
ERASE LAST?

途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

6. **セットボタンを押して、消去を開始します**

消去が終了すると停止します。

7. **停止後、CD-R開閉ボタンを押します**

この操作をしないと、正しく録音がされないことがあります。

システムに付属のリモコン

全曲消去

ファイナライズしていないディスクの場合は数秒で完了しますが、ファイナライズ済みのディスクは、約1分かかります。

1. **消去したいCD-RWディスクをセットします**

2. **CD-Rメニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"ERASE MODE"を選びます**

ERASE MODE

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"ELASE ALL"を選びます**

ERASE ALL?

途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

6. **セットボタンを押して、全曲消去を開始します**

消去が終了すると停止します。

7. **停止後、CD-R開閉ボタンを押します**

この操作をしないと、正しく録音がされないことがあります。

システムに付属のリモコン

TOC消去

ファイナライズしたCD-RWディスクを、ファイナライズ前の状態に戻します。

1. **消去したいCD-RWディスクをセットします**

2. **CD-Rメニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"ERASE MODE"を選びます**

ERASE MODE

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"ELASE TOC"を選びます**

ERASE TOC?

途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

6. **セットボタンを押して、全曲消去を開始します**

消去が終了すると停止します。

7. **停止後、CD-R 開閉ボタンを押します**

この操作をしないと、正しく録音がされないことがあります。

ディスク消去

処理が終わるまでに、ディスクの最大録音可能時間の約半分の時間だけかかります。

システムに付属のリモコン

1. **消去したい CD-RW ディスクをセットします**

2. **CD-R メニューボタンを押します**

3. **⏮ボタンまたは⏭ ボタンを押して、"INITIALIZE"を選びます**

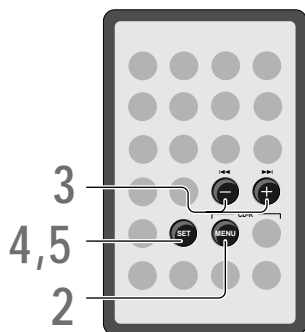
INITIALIZE

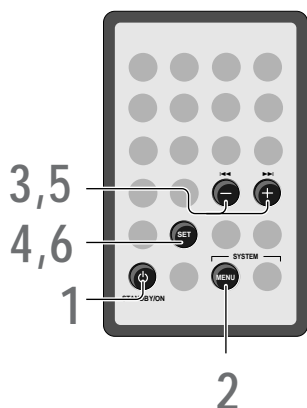
4. **セットボタンを押します**

"INITIALIZE?"と確認の表示になります。

途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

5. **セットボタンを押します**

消去を開始します。
消去作業を強制終了するには、停止（■）ボタンを約10秒間押し続けてください。このディスクを次に使用する時は、必ずディスク消去を行なってください。(強制終了したディスクは、正常に消去されていません。)

赤外線センサーの設定

システムに付属のリモコン

本機はCDの演奏中においても、赤外線センサーによりCD-Rドアウィンドウが自動的に開くように設定されていますが、赤外線センサーを解除したり、CDの演奏中は赤外線センサーが動作しないように設定したりすることができます。ただしこの機能はCDチューナーと連動して設定されるため、本機単独での設定はできません。

1. **スタンバイ/オン・スイッチを押して電源をオフにします**

2. **システムメニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"SENSOR MODE"にします**

SENSOR MODE

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、お好きなモードを選択します**

- CDが演奏中でも、赤外線センサーにより、CDドアウィンドウが開きます（初期設定）

SNSR MODE 1

- CDが停止のとき、赤外線センサーにより、CDドアウィンドウが開きます

SNSR MODE 2

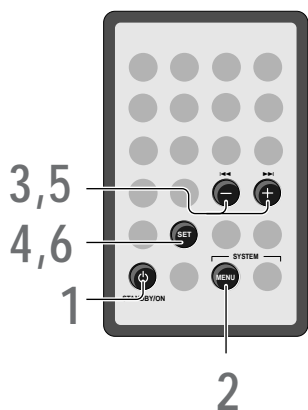
- 赤外線センサーでは、CDドアウィンドウは開きません（リモコンや本体のCD開閉ボタンで開閉します）

SNSR OFF

6. **セットボタンを押して決定します**

電源がオフになります。

CD-R ドアウィンドウの確認音の設定

システムに付属のリモコン

本機は、CD-R ドアウィンドウの開閉時に確認音が鳴るように設定されていますが、鳴らないように設定することもできます。ただしこの機能はCDチューナーと連動して設定されるため、本機単独での設定はできません。

1. **スタンバイ/オン・スイッチを押して電源をオフにします**

2. **システムメニューボタンを押します**

3. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"BEEP MODE" にします**

BEEP MODE

4. **セットボタンを押します**

5. **⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"BEEP OFF" を選びます**

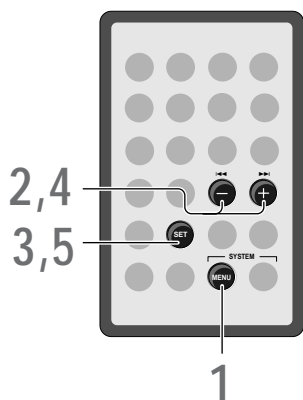
"BEEP OFF"にすると、CD ドアウィンドウの開閉時の確認音が鳴らなくなります。

BEEP OFF

6. **セットボタンを押して決定します**

電源がオフになります。

表示の明るさをかえる

システムに付属のリモコン

部屋の明るさに応じて、表示の明るさを、1～5の5段階で変更することができます。ただしこの機能はCDチューナーと連動して設定されるため、本機単独での設定はできません。

1. システムメニューボタンを押します

メニューが表示されます。

2. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"DIMMER SEL"にします

DIMMER SEL

3. セットボタンを押します

4. ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、明るさのレベルを選びます

「LEVEL 1～5」の中から選択します。

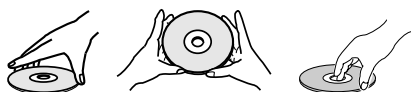
5. セットボタンを押して決定します

ディスクの取り扱いかた

⚠注意

右記マークの付いたディスクをお使いください。それ以外のディスクを使用すると故障の原因となることがあります。

ディスクの持ちかた

信号面（虹色に光っている側）にふれないでください。

保管

- ♦ 必ずケースに入れ、高温多湿の場所や直射日光の当たるところ、極端に温度の低い場所を避けて垂直に保管してください。
- ♦ ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクのお手入れ

- ♦ 汚れにより音が飛んだり、音質が低下することがあります。
- ♦ 汚れがひどい場合には、柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後乾いた布で水気を拭きとってください。

円周に沿って拭かない

柔らかい布で内周から外周方向へ軽く拭く

- ♦ ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。また、レコードスプレー・帯電防止剤などは使用できません。

⚠注意

特殊な形状の CD は使用しないでください。ハートの形など、円形以外の形状の CD は使用しないでください。使用すると故障の原因になります。

損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。

レーベル面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズなどをつけないようにしてください。のりなどがはみ出した場合、ディスクが取り出せなくなるなど故障の原因になります。特に、レンタルディスクにおいてはラベルが貼ってある場合が多く、このような故障が起こる恐れがありますので、のりなどのはみ出しを確認してから、ご使用ください。

ビデオ CD

または

は再生できません。
ビデオ CD とは、MPEG 方式で最大 74 分のデジタル画像／音声が記録されているディスクです。

CD テキスト(CD TEXT)

CD テキストとは、CD のディスクタイトル、トラックタイトル、アーチストネームなどの文字情報（アルファベット、記号、数字）のことです。市販のCDでこれらの文字情報が記録されているものには下記のマークが付いています。

または

文字表示一覧

メッセージ	解　説	参照ページ
TOC READ	ディスクの内容を読み込んでいます。しばらくお待ちください。	
PMA REC	TOC データをディスクの PMA （プログラム・メモリー・エリア）に記録中です。この表示が出ているときには決して電源を切らないでください。	
＊＊ SKIP SET	トラックスキップを指定する曲を選択しています。 トラックスキップを指定する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 30
＊＊ SKIP CLR	トラックスキップを解除する曲を選択しています。 トラックスキップを解除する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 31
ERASE LAST?	最終曲を消去します。 消去する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 35
ERASE ALL?	全曲を消去します。 消去する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 36
ERASE TOC?	ファイナライズした CD-RW を、ファイナライズ前の状態に戻します。消去する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 37
ERASE ＊＊－＊＊?	指定した曲から最終曲までをまとめて消去します。 消去する場合は 、セットボタンを押してください。	p. 35
INITIALIZE?	ディスク上のすべての情報を消去します。 消去する場合は演奏一時停止ボタンを押してください。	p. 37

その他使用中の不具合を検出しますと文字表示を行ないます。上記以外の文字表示については 43 ～ 44 ページを参照してください。

デジタルシンクロ録音が正しく動作しない場合は、以下の方法にて再度確認してください。

1. 演奏側のプレーヤーを演奏一時停止状態にしてから、再度デジタルシンクロ録音にしてください。ポータブルCDプレーヤーなどから録音するとき、音とびを防ぐ機能がついている機器では、その機能のスイッチを "切" にしてください。
2. 本機の "SYNC" が点滅したら、演奏側のプレーヤーの演奏を開始します。
3. 上記の方法でもデジタルシンクロ録音が正しく動作しない場合は、「マニュアル録音」で録音してください。

- デジタルシンクロ録音は、演奏側プレーヤーのデジタル出力の中に含まれるサブコード信号を利用して録音を行いますので、一部の CD プレーヤーや MD レコーダーなどでは、デジタルシンクロ録音が正しく動作しない場合があります。

故障？ちょっと調べてください

● 故障かな・・・？と思ったら、ちょっとチェックしてみてください。下の項目をチェックしても直らないときは、お近くのパイオニアサービスステーションまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

自己診断機能について

本機は自己診断機能を持っていますので、動作中に不具合を検出すると表示部に下記のようなメッセージを表示します。

表　示	原　　因	対　　応	参照ページ
CHECK DISC	ゴミ、汚れ、キズまたは振動によって停止したと思われます。	ディスクにゴミ、ホコリ、キズがないかディスクを取り出して確認してください。	p. 41
	ディスクが表裏逆に入れられていると思われます。	ディスクを取り出して確認してください。正しくディスクを挿入しなおしても、繰り返し表示する場合は電源コードを再度入れなおしてください。 それでも繰り返し表示する場合は、弊社サービスにお知らせください。	
CHECK 点滅表示	ノイズや静電気などでシステムに異常が発生したと思われます。	電源コードを再度入れなおしてください。 それでも繰り返し表示する場合は、弊社サービスにお知らせください。	

演奏動作関連　その他のインフォメーション

表　示	原　　因	対　　応
NEW DISC	未録音ディスクが挿入されている。 未録音ディスクを演奏させようとした。	挿入したディスクは未録音 CD-R ディスクか CD-RW ディスクです。録音は可能ですが、演奏はできません。
NO DISC	ディスクを入れないで演奏させようとした。	トレイを開けて、ディスクが挿入されているか確認してください。

録音動作時関連のインフォメーション

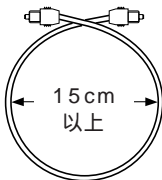
表　示	原　　因	対　　応
Can't COPY	コピー・ガード信号(SCMS)を含むデジタル信号が入力されている。	アナログ入力で録音するか複製可能な音楽信号を録音する。
DIN UNLOCK	デジタル入力がさえぎられている。 CD-ROM などのデータが入力されている。	演奏側のプレーヤーが動作しているか、デジタルケーブルがきちんと接続されているか確認する。 ソースが通常の音楽信号かどうか確認する。
CHECK INPUT ?	DIGITAL SYNCHRO 録音を開始したとき、すでに演奏側のプレーヤーが演奏している。	演奏側のプレーヤーを停止します。 間もなく、"SYNC-1" か "SYNC-ALL" を表示し、本体はシンクロ録音スタンバイ状態になります。
＊＊ SET UP	録音待機中です。	表示が消えるまでお待ちください。
REPAIR	録音後ディスクを入れっ放しにして電源を切って、そのまま放置したため、曲番および録音時間情報が消えてしまう。	"REPAIR"表示中、演奏を録音したエリアをトレースすることで、曲番および録音時間情報を修復します。表示が元の状態に戻ったら、録音やファイナライズが可能です。録音したエリアをトレースするには、最大に録音をしていた場合で約 40 分かかります。
REC FULL	ディスクの録音時間一杯に録音されているか、すでに99曲録音されているため、これ以上録音ができない。	新しいディスクに入れかえてください。
Pro DISC	「FOR CONSUMER」表示のない業務用 CD-R ディスクかCD-RW ディスクが挿入されている。	取り出してディスクを確認してください。 「FOR CONSUMER」、「FOR CONSUMER USE」 または 「FOR MUSIC USE ONLY」 表示のあるCD-Rディスクか CD-RW ディスクを挿入してください。
Can't SYNC	外部接続している機器が、正しく動作していない。 デジタル接続が正しくされていない。	デジタル入力を選択するか、外部機器に接続している機器を CD、MD、DAT、DCC のいずれかにする。 正しくデジタル接続されているか確認する。

症　状	原　因	対応のしかた
演奏できない。	接続が正しくされていない。	正しく接続をしてください。
録音できない。	接続が正しくされていない。	正しく接続をしてください。
	ファイナライズ済みの CD-R ディスクか CD-RW ディスクを使用している。	ファイナライズしていないディスクを使用してください。
	入力切りかえが正しく選択されていない。	接続している入力に切りかえてください。
録音すると音が歪む。	接続が正しくされていない。	「接続のしかた」に従って正しく接続をしてください。
	テレビからの影響を受けている。	テレビの電源を切るか、またはテレビから本機を離してください。
	ディスクが破損しているか割れている。	他のディスクを使ってください。
	ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
リモコン操作ができない。	リモコンを CD チューナーに向けていない。	CD チューナーに向けてリモコンを操作してください。
ある曲を演奏せずに飛び越す。	SKIP PLAY が ON になっている。	SKIP 演奏を "SKIP OFF" に設定してください。（23 ページ参照)
スキップ演奏をしない。	SKIP PLAY が OFF になっている。	SKIP 演奏を"SKIP ON"に設定してください。（23 ページ参照)
録音した CD-R ディスクが他のプレーヤーで演奏できない。	● 録音後、ファイナライズ処理をしていない。 ● 本機でこのディスクをかけると CD-Rインジケーターが点灯する。 ● ピックアップレンズの汚れ等により、演奏する CD プレーヤーの再生能力が低下している。	ファイナライズ処理を行なってください。(18 ページ参照) ● 別のCDプレーヤーで演奏できるか確認してください。演奏できる場合には、CDプレーヤー側の点検を行ってください。

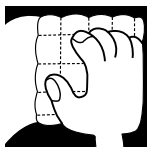
CD レンズクリーナーについて

ご使用中にホコリなどにより不具合が発生したときはアフターサービスの項をお読みの上、清掃をご依頼ください。なお、市販されているCDレンズクリーニングディスクには、レンズを破損する恐れのあるものがありますのでご注意ください。

光ケーブル取り扱い上の注意

光ケーブルは急な角度に折り曲げたりしないでください。光ファイバーケーブルを破損する恐れがあります。ラックなどに入れるとき特にご注意ください。輪にして保管するときは直径が15cm以上になるようにしてください。接続するときは奥まで確実に差し込み、不完全な接続にならないようにしてください。

結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。
このような場合には1時間ほど放置するか徐々に室温を上げてから使用してください。

製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は水で 5 ～ 6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭きとり、その後乾いた布で拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後最低 8 年間保有しています。
性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買い上げの販売店または、お近くのパイオニアサービスステーションをご利用ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

修理を依頼されるとき

43 ～ 46 ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、お近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- 電話番号
- 製品名：コンパクトディスクレコーダー
- 型番：PDR-NS1
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問のご希望日
- ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

■ 保証期間中は：

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

■ 保証期間が過ぎているときは：

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

■ お願い

修理のために本機をお持ち込みいただく際は、部分的な故障と思われる場合でもシステム全体での動作確認が必要となるため、全機器をお持ち込み願います。

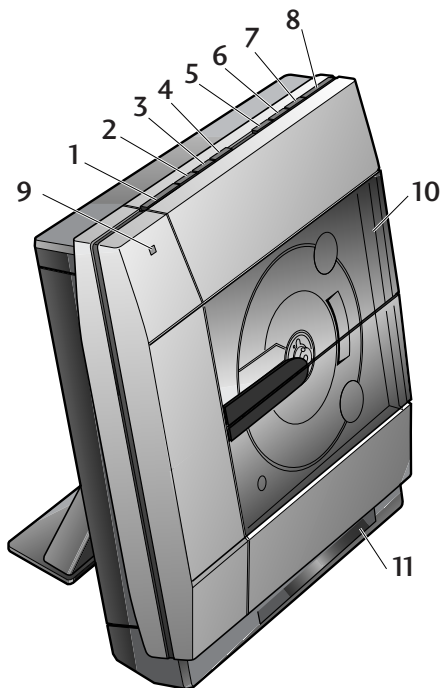
仕様

形式 .... コンパクトディスクオーディオシステム
使用ディスク .... CD、CD-R、CD-RW
電源 .... 直流
周波数特性 .... 2 Hz〜 20 kHz
再生S/N .... 110 dB(EIAJ)
再生ダイナミックレンジ .... 98 dB(EIAJ)
再生歪率 .... 0.002 %(EIAJ)
アナログ録音S/N .... 92 dB(EIAJ)
アナログ録音ダイナミックレンジ .... 92 dB(EIAJ)
アナログ録音歪率 .... 0.005 %
ワウ・フラッター測定限界 ....
.... （±0.001 %W.PEAK) 以下 (EIAJ)
チャンネル数 .... 2チャンネル（ステレオ）
デジタル出力
光出力 .... −15 dBm 〜−21 dBm(波長660nm)
周波数偏差：レベル2（標準モード）
外形寸法（スタンドを取り外した状態で）
............................205.5（幅）× 268（高さ）× 68（奥行）mm
本体質量 .... 2.0 kg

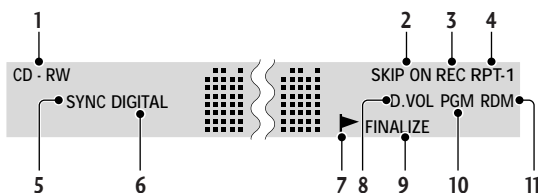
付属品

光ケーブル 1
スタンド A 1
スタンド B 1
取扱説明書（本書）.. 1
保証書 1
ご相談窓口・修理窓口のご案内 1
安全上のご注意 1

● 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

各部のなまえ

本体

① 録音(REC)ボタン
② 録音レベルーボタン
③ 録音レベル+ボタン
④ 入力切りかえボタン
⑤ スキップIDボタン
⑥ 停止(■)ボタン
⑦ 演奏/一時停止(▶/❚❚)ボタン
⑧ CD-Rドアウィンドウ開閉ボタン
⑨ 録音インジケーター
　録音中に点灯します。
⑩ CD-Rドアウィンドウ
⑪ 表示部

表示部

① セットされているディスクの内容を表します。
② スキップ情報が設定されているディスクがセットされると点灯します。
③ 録音/録音一時停止中に点灯します。
④ 全曲リピート演奏が設定されていると"RPT"と点灯し、一曲リピート演奏が設定されていると"RPT-1"と点灯します。
⑤ シンクロ録音の待機/動作時に点滅/点灯します。
⑥ デジタル録音モードが設定されていると点灯します。
⑦ トラック自動更新が設定されていると点灯します。
⑧ デジタルボリュームが0dB以外に設定されていると点灯します。
⑨ ファイナライズ中、もしくは、ファイナライズしたCD-RWディスクがセットされると点灯します。
⑩ プログラム演奏が設定されていると点灯します。
⑪ ランダム演奏中に点灯します。

デモ表示について

表示部に自動的にいろいろな表示が行われることを、デモ表示といいます。以下のケースのときにデモ表示は行われます。

- ● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき
- ● CD、MD、テープ、CDレコーダーの演奏や録音が終了して５分以上何も操作をしないとき
- ● 停電したあと

注 意

◆ デモ表示の解除をセットした場合でも、停電や電源プラグを抜いた状態で12時間以上放置しますと、再度電源プラグをコンセントに差した時にデモモードを表示する場合があります。

デモ表示を解除するには

1 電源をオフにします
2 システムメニューボタンを押します
3 ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"DEMO MODE"にします
4 セットボタンを押します
5 ⏮ ボタンまたは ⏭ ボタンを押して、"DEMO OFF"を選びます
6 セットボタンを押します

デモ表示を一時的に解除するには

何かのボタンを押します。一時的にデモ表示を解除します。

デモ表示を再び設定させるには

手順５で、"DEMO ON"を選びます。

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または、お近くのパイオニアサービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター
●家庭用オーディオ／ビジュアル製品のお問い合わせ窓口 フリーフォン 0070-800-8181-22
●カタログのご請求窓口 フリーフォン 0070-800-8181-33

<ご注意> ●PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。
●修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。

※ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html

ⓒ 2000 パイオニア株式会社　禁無断転載

パイオニア株式会社　〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<00E00ZF0H01>
<ARA7122-A>